

AXIES-JPCOAR連絡部会の 情報基盤スタッフ向けRDM教材 紹介

@NIIオープンフォーラム2023 (2023/5/30)

元木正和 (東北大学)

古川雅子 (国立情報学研究所)

青木学聡 (名古屋大学)

教材作成について

- 本教材は、AXIES-RDM部会とJPCOARの共同作業の成果です。
- コアメンバー
 - 青木学聡（名古屋大学）
 - 古川雅子（国立情報学研究所）
 - 元木正和（東北大学）
- 寄与者（意見照会など）
 - 小林裕太（千葉大学）
 - 関進（理化学研究所）
 - 西菌由依（鹿児島大学）
 - 舩本現（理化学研究所）
 - 松平拓也（金沢大学）

（注：所属は当時）

組織的RDM支援の例

(東北大のポリシーの解説より)

- デジタルプラットフォームの提供等，適切な研究データ管理に資する環境の整備や，機関リポジトリ等の公開プラットフォームの提供等，研究データの活用を実現するに適した研究データ公開のための環境の整備.
- 本学構成員に対する本ポリシーの内容や上記環境整備に関する周知，本ポリシーに基づく研究データの管理，公開の推進のための啓発，働きかけ及び支援.
- 研究分野の特性や研究データの性質等を踏まえた各部局における具体的な実施方針等の策定.
- 研究データの管理や公開に関して留意すべき法令，契約，本学が定める規程に関する情報提供や教育研修，知的財産の保護や共同研究・研究データの管理・公開等にかかる契約など，法務に関するアドバイス等の提供.

情報基盤系スタッフ向けRDM教材制作手法の検討

- 既存の教材を修正して使えると、時間と労力を節約できる。
- 必要なものは、1) 研究データ管理に関する一般知識、及び、2) 研究者がどのような支援を要求するか、そして、3) その支援内容。
- → 研究者向けの教材を出発点とするのがよさそう。
- → アンケートを実施し、重要項目を客観的に把握する。

(教材制作の詳細：情報基盤系教職員向け研究データ管理 (RDM) 教材の検討・制作, 元木 正和, 古川 雅子, 青木 学聡, 研究報告インターネットと運用技術 (IOT) 2022-IOT-56(15) 1-8 2022年2月28日、
<http://id.nii.ac.jp/1001/00216663/>

)

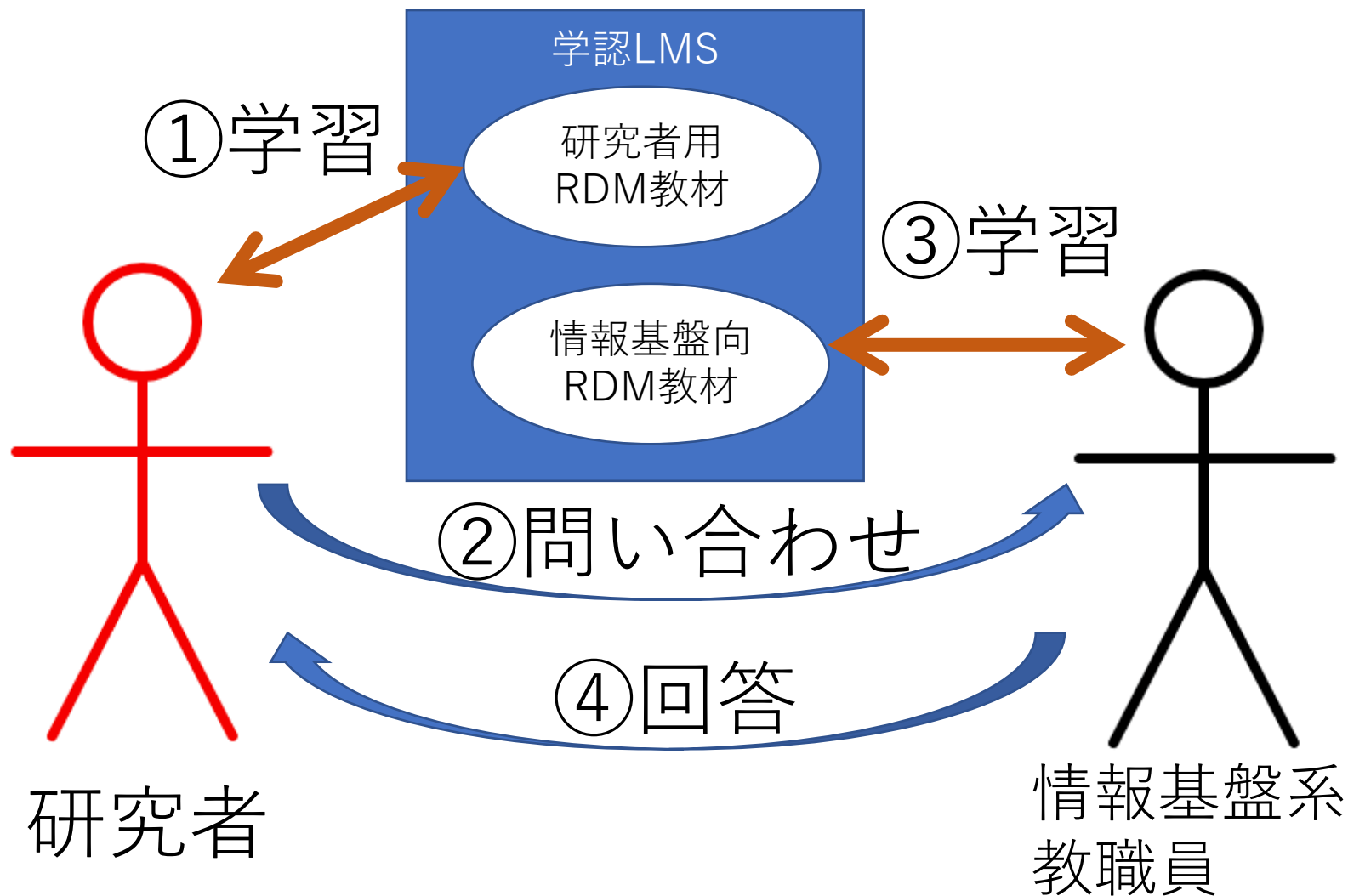
教材の構成

- 00-情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント_始めに
- 01-情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント_研究前_DMP
- 02-情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント_研究中_保存
- 03-情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント_研究中_収集・分析・整理
- 04-情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント_研究後_データ公開

(研究者用教材のだいたい半分のボリューム)

ユースケース (1/4)

(例：DMP作成にあたっての相談)



①研究者用RDM教材からの抜粋 (2/4)

申請先の機関が定めるDMPの要件を理解し草稿を作成する

J P C O A R
オープンアクセスリポジトリ推進協会

4.申請先のDMP要件を充たすため利用できるリソースを確認する

- 1.~3.を元に、所属機関からどのような支援を受けられるか情報を収集する
 - 情報インフラの支援
例：GakuNin RDM、ストレージ、データリポジトリ 等
 - 人的支援
例：DMP作成支援 等
- 不明点等があれば所属機関の関連部門に相談を
 - 所属機関から直接支援を受けられない場合でも、他に活用できるリソースについて情報を得られる可能性がある
 - 所属機関にリソースの拡充を求めることも検討する

情報基盤系教職員に
質問がきます！！
回答準備が必要です。

→関連：「外部資金の取得」 - 「研究助成機関のデータポリシーに対する所属機関の対応改善を働きかける」

③情報基盤スタッフ向け教材からの抜粋 (研究者と共通理解必要事項) (3/4)

研究者に求められる行為 データ管理計画 (DMP) とは何かを理解する

AXIES 大学ICT推進協議会 JPCOAR
オープンアクセスリポジトリ推進協会

データ管理計画 (DMP) とは

注：pdf版,ppt版のみ

- 研究プロジェクト等における研究データの取り扱いを定めたもの
- プロジェクトで扱うデータの種類、フォーマット、アクセス及び共有のための方針、研究成果の保管に関する計画等を記載する
- 研究の初期から終了までの間、研究データをどのように生成・管理・共有・保存するかを、研究プロジェクト関係者間で共有するための方法

③情報基盤スタッフ向け教材からの抜粋 (情報基盤スタッフ用事項) (4/4)

情報基盤スタッフの対応 データ管理計画 (DMP) とは何かを理解する

AXIES 大学ICT推進協議会 J P C O A R
オープンアクセスリポジトリ推進協会

DMPと情報基盤

- DMPには、研究データ管理の為に利用する情報システムの具体例を求められる場合がある。
「一般的なDMPの項目例」では以下の項目が該当する。
 - 6. 研究プロセス中の保管とバックアップ
 - 8. 研究プロセス後の保存・管理
 - 9. 公開・提供
- 具体的なソリューションを提示することが、研究者によるDMP作成を円滑に進めることにつながる。

学認LMS版の教材

The screenshot shows a web browser window with the URL `ap.lms.nii.ac.jp/book?bookId=207`. The page content is as follows:

1. 研究前 データ管理計画(DMP)の作成

作成日: 2020年10月21日 更新日: 2022年12月2日 作成者: 国立情報学研究所&AXIES [ブックの詳細](#)

- 2.1 データ管理計画 (DMP) とは 50秒 **完了**
- 2.2 DMPの具体的内容 49秒 **完了**
- 2.3 DMP作成の実際 41秒 **完了**
- 2.4 DMPと情報基盤 38秒 **完了**

3 研究の進捗に応じたDMP更新

- 3.1 研究データ管理におけるDMP... 1分 29秒 **完了**
- 3.2 DMPの更新における研究者の... 40秒 **完了**

4 外部資金取得と研究データ管理 44秒 **完了**

5 研究の進捗に応じたDMP更新

- 5.1 研究助成機関が求めるDMP 34秒 **完了**
- 5.2 所属機関の規程類や情報イン... 1分 15秒 **完了**

6 DMPに記載が求められる情報イン... 51秒 **完了**

7 研究データ管理の情報インフラ活用

DMP作成の実際

● DMPをより深く知るには

- 研究データ管理に関するオンライン教材で学ぶ
例: オンライン講座「オープンサイエンス時代の研究データ管理」
第1週: 研究データ管理とは <https://www.nii.ac.jp/service/jmooc/rdm/>

● 共同研究者間でDMPについて認識を共有することは重要

● 不明な点があれば、研究助成機関や所属機関の関連部署に相談を

- 研究助成機関Webサイト
- 所属機関(研究支援部門、図書館等)
- 研修の機会があれば参加する

DMP作成の実際 学習時間 41秒

作成日: 2020年10月21日 更新日: 2022年9月12日 作成者: 国立情報学研究所&AXIES

DMPの概要や意義については、オンライン教材などで学ぶのもよいでしょう。

特に、共同研究の場合は、共同研究者間でのDMPの考え方、作成したDMPを共有することは非常に重要です。

所属機関では、研究支援部門や大学図書館が、DMPや研究データ管理に関する情報を発信している場合もあります。

DMPについて不明な点があれば、研究助成機関や所属機関の関連部署に相談してみましょう。

課程修了でバッジ



プロフィール / バッジを管理する / 情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント

情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント



ダウンロード

情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント

授与対象 MOTOKI MASAKAZU

発行 2023年 05月 12日 16:48

発行者: 国立情報学研究所

コース: 情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント

情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント

クライテリア

- ユーザはコースを完了する必要がある"情報基盤スタッフ向けの研究データマネジメント"最小評点 = 70

詳細情報

[学認LMSユーザサポートサイト](#)

[\(ご所属機関窓口へお問い合わせください\)](#)



学認LMSサポート担当
(国立情報学研究所 学術基盤推進部)
gakunin_lms_support@nii.ac.jp



組織としての教材活用イメージ（参考）

- 東北大では本年10月より **GakuNinRDM**の利用を広く学内に連絡予定。
- 同時に、**学認LMSの研究者用教材**の活用方法の周知も予定。
- →研究者からの質問に対応する必要から、情報系教職員は本**情報基盤スタッフ向けRDM教材**でRDM関連事項を学習しておく。
(学認LMSでの学習時間の目安は約1.9時間です)

最後に教材の置き場所など

- JPCOARのリポジトリ (pdfとpptxファイル)

<https://doi.org/10.34477/0002000210>

- 学認LMS化したもの

<https://lms.nii.ac.jp/>

- **情報基盤スタッフ向けRDM教材について、様々にご活用ください！！**